

我々高齢者にとっては家族や子供たちに迷惑を掛けることなく、残る人生を健やかに過ごすには何かに生きがいを求めることでありますが、それにはまず心身ともに健康を維持することです。

私は若いころから下手な囲碁をたしなんでおり、それには多くの友人もおりますが、Uji 健歩会に入会させていただいて養成講座を入れて7年、今まで全く知り得なかった友人がさらに多くでき、人生の励みがひとつ増えました。

『継続は力なり』という言葉がありますが、事務局の皆さん方は大変でありましょうが、200号を目指してなお一層お世話をいただきますようお願い致します。

## 近年の身近な先生

2班 松岡 圀男

- Aさん ・ 入会時の研修部長は、いつも公平な意見を自然体で話される。とても真似が出来ない。今は会報誌の編集員としても気配りと即決の指導を頂いている。
- Bさん ・ 「気楽に話せる友を求めて入会した」と話すと「自分から求めなければ、待っていてはダメだなあ」と一刀両断、今は研修部長で活躍中、気安い人柄・山野の知識・経験の豊富さには敬服。
- Cさん ・ 歳は一回り上で囲碁が大好き、雨でもカッパを着てバイクで来られる。「これをやっている歳は感じない、囲碁は一生勉強だ」が口癖である先輩の言動は私の指標。
- Dさん ・ リビングの観葉植物には癒される。外出後は即持ち物を所定の位置に戻す事が習慣、生活全てに通じている。欲しい物は即出してくれる。自分はその上に胡坐しているが感謝だ。



2015/07/21. 鴻巣山山道